

<月1回>

<月1回>

私のまちですすむ

大軍拡

佐賀

2025年7月9日、陸上自衛隊佐賀駐屯地が開設され、市民が「オスプレイ来るな！」と抗議する中、オスプレイ1機が着陸しました。この日を境に、佐賀空港は自衛隊共用空港となり、国防の重大拠点となりました。防衛省が県に対し

て、佐賀空港の自衛隊使用を要請したのは2014年7月。その後、県と地元漁協は空港を自衛隊と共用しないとした公害防止協定を交わし、漁協は地権者の共有地であった建設予定地を国に売却、防衛省は環境アセスもせずに駐屯地建設をすすすめ、それを県も容認し今日に至ります。

2023年6月、駐屯地建設工事が始まり、佐賀空港に隣接する広大な農地は、今、8階建ての隊庁舎、格納庫3棟、駐機場等が

完成し、この2年間に大きく様変わりしてしまっています。市民は、墜落事故や緊急着陸を繰り返すオスプレイに大きな不安を持ち、配備にあたり地元説明会を開催しない国や県に不信感を募らせています。地元県議らがオスプレイ配備の中止等を求めて九州防衛局に要請した際、防衛省としてはオスプレイを欠陥機だとは思っていないと発言したと聞き、あせんとしました。

7月28日、有明海上空を旋回する訓練が始まりました。「駐屯地は開設さ

れ、オスプレイが配備された。国防上、仕方ない」という声もあります。しかし、戦争が始まれば、佐賀空港は相手国の攻撃目標になります。低空飛行や夜間飛行の訓練をすれば重低音の騒音被害が起き、欠陥機オスプレイは墜落や部品落下などの事故を起こすでしょう。そして、自衛隊は必ず米軍と合同訓練をするでしょう。

オスプレイを有明海の空にも日本のどこにも飛ばさせない、そして軍事基地化に反対する声を大きく広げたいと思います。(佐賀支部 野口佳代子)

2025年7月9日、陸上自衛隊佐賀駐屯地が開設され、市民が「オスプレイ来るな！」と抗議する中、オスプレイ1機が着陸しました。この日を境に、佐賀空港は自衛隊共用空港となり、国防の重大拠点となりました。防衛省が県に対し

て、佐賀空港の自衛隊使用を要請したのは2014年7月。その後、県と地元漁協は空港を自衛隊と共用しないとした公害防止協定を交わし、漁協は地権者の共有地であった建設予定地を国に売却、防衛省は環境アセスもせずに駐屯地建設をすすすめ、それを県も容認し今日に至ります。

③



陸上自衛隊V-22オスプレイ (防衛省HPより)

2025年7月9日、陸上自衛隊佐賀駐屯地が開設され、市民が「オスプレイ来るな！」と抗議する中、オスプレイ1機が着陸しました。この日を境に、佐賀空港は自衛隊共用空港となり、国防の重大拠点となりました。防衛省が県に対し

て、佐賀空港の自衛隊使用を要請したのは2014年7月。その後、県と地元漁協は空港を自衛隊と共用しないとした公害防止協定を交わし、漁協は地権者の共有地であった建設予定地を国に売却、防衛省は環境アセスもせずに駐屯地建設をすすすめ、それを県も容認し今日に至ります。

2023年6月、駐屯地建設工事が始まり、佐賀空港に隣接する広大な農地は、今、8階建ての隊庁舎、格納庫3棟、駐機場等が

完成し、この2年間に大きく様変わりしてしまっています。市民は、墜落事故や緊急着陸を繰り返すオスプレイに大きな不安を持ち、配備にあたり地元説明会を開催しない国や県に不信感を募らせています。地元県議らがオスプレイ配備の中止等を求めて九州防衛局に要請した際、防衛省としてはオスプレイを欠陥機だとは思っていないと発言したと聞き、あせんとしました。

7月28日、有明海上空を旋回する訓練が始まりました。「駐屯地は開設さ

れ、オスプレイが配備された。国防上、仕方ない」という声もあります。しかし、戦争が始まれば、佐賀空港は相手国の攻撃目標になります。低空飛行や夜間飛行の訓練をすれば重低音の騒音被害が起き、欠陥機オスプレイは墜落や部品落下などの事故を起こすでしょう。そして、自衛隊は必ず米軍と合同訓練をするでしょう。

オスプレイを有明海の空にも日本のどこにも飛ばさせない、そして軍事基地化に反対する声を大きく広げたいと思います。(佐賀支部 野口佳代子)

③

完成し、この2年間に大きく様変わりしてしまっています。市民は、墜落事故や緊急着陸を繰り返すオスプレイに大きな不安を持ち、配備にあたり地元説明会を開催しない国や県に不信感を募らせています。地元県議らがオスプレイ配備の中止等を求めて九州防衛局に要請した際、防衛省としてはオスプレイを欠陥機だとは思っていないと発言したと聞き、あせんとしました。

7月28日、有明海上空を旋回する訓練が始まりました。「駐屯地は開設さ

れ、オスプレイが配備された。国防上、仕方ない」という声もあります。しかし、戦争が始まれば、佐賀空港は相手国の攻撃目標になります。低空飛行や夜間飛行の訓練をすれば重低音の騒音被害が起き、欠陥機オスプレイは墜落や部品落下などの事故を起こすでしょう。そして、自衛隊は必ず米軍と合同訓練をするでしょう。

オスプレイを有明海の空にも日本のどこにも飛ばさせない、そして軍事基地化に反対する声を大きく広げたいと思います。(佐賀支部 野口佳代子)

2025年7月9日、陸上自衛隊佐賀駐屯地が開設され、市民が「オスプレイ来るな！」と抗議する中、オスプレイ1機が着陸しました。この日を境に、佐賀空港は自衛隊共用空港となり、国防の重大拠点となりました。防衛省が県に対し

て、佐賀空港の自衛隊使用を要請したのは2014年7月。その後、県と地元漁協は空港を自衛隊と共用しないとした公害防止協定を交わし、漁協は地権者の共有地であった建設予定地を国に売却、防衛省は環境アセスもせずに駐屯地建設をすすすめ、それを県も容認し今日に至ります。

2023年6月、駐屯地建設工事が始まり、佐賀空港に隣接する広大な農地は、今、8階建ての隊庁舎、格納庫3棟、駐機場等が

完成し、この2年間に大きく様変わりしてしまっています。市民は、墜落事故や緊急着陸を繰り返すオスプレイに大きな不安を持ち、配備にあたり地元説明会を開催しない国や県に不信感を募らせています。地元県議らがオスプレイ配備の中止等を求めて九州防衛局に要請した際、防衛省としてはオスプレイを欠陥機だとは思っていないと発言したと聞き、あせんとしました。

③

完成し、この2年間に大きく様変わりしてしまっています。市民は、墜落事故や緊急着陸を繰り返すオスプレイに大きな不安を持ち、配備にあたり地元説明会を開催しない国や県に不信感を募らせています。地元県議らがオスプレイ配備の中止等を求めて九州防衛局に要請した際、防衛省としてはオスプレイを欠陥機だとは思っていないと発言したと聞き、あせんとしました。

7月28日、有明海上空を旋回する訓練が始まりました。「駐屯地は開設さ

れ、オスプレイが配備された。国防上、仕方ない」という声もあります。しかし、戦争が始まれば、佐賀空港は相手国の攻撃目標になります。低空飛行や夜間飛行の訓練をすれば重低音の騒音被害が起き、欠陥機オスプレイは墜落や部品落下などの事故を起こすでしょう。そして、自衛隊は必ず米軍と合同訓練をするでしょう。

オスプレイを有明海の空にも日本のどこにも飛ばさせない、そして軍事基地化に反対する声を大きく広げたいと思います。(佐賀支部 野口佳代子)

2025年7月9日、陸上自衛隊佐賀駐屯地が開設され、市民が「オスプレイ来るな！」と抗議する中、オスプレイ1機が着陸しました。この日を境に、佐賀空港は自衛隊共用空港となり、国防の重大拠点となりました。防衛省が県に対し

て、佐賀空港の自衛隊使用を要請したのは2014年7月。その後、県と地元漁協は空港を自衛隊と共用しないとした公害防止協定を交わし、漁協は地権者の共有地であった建設予定地を国に売却、防衛省は環境アセスもせずに駐屯地建設をすすすめ、それを県も容認し今日に至ります。

2023年6月、駐屯地建設工事が始まり、佐賀空港に隣接する広大な農地は、今、8階建ての隊庁舎、格納庫3棟、駐機場等が

完成し、この2年間に大きく様変わりしてしまっています。市民は、墜落事故や緊急着陸を繰り返すオスプレイに大きな不安を持ち、配備にあたり地元説明会を開催しない国や県に不信感を募らせています。地元県議らがオスプレイ配備の中止等を求めて九州防衛局に要請した際、防衛省としてはオスプレイを欠陥機だとは思っていないと発言したと聞き、あせんとしました。

食事情

知っておきたい

災害級の異常高温・渇水、1日で1カ月分の雨が降る極端な大雨などのニュースを見ていると「今年の農作物の生育はどうなるのだろう」と心配になる。

日本農業新聞のアンケート調査は「8割が生産量減る」「農産物全体の危機」。日経新聞は「食卓に『猛暑インフレ』」「コメ収穫減る恐れ」「夏野菜3割高」「ぶり5割高」と、さまざまな影響を伝える。

かつて新聞『農民』2021年9月27日号が、国連の研究者機関「気候変動に関する政府間パネル(IPCC)」が、8年ぶりに新しい報告書を公表した、との記事を掲載したことがある(別表)。記事は、「世界各国が温暖化対策を大幅に進めても、産業革命以前と比べた世界の平均気温上昇は、今後20年間で1.5度に達してしまうと予想」とあった。

ところが、「去年1年間の世界の平均気温は記録が残る1850年以降、最も高く、工業発達以前と比べて初めて1.5度以上高くなった」と、欧州連合(EU)の気

候情報機関「コペルニクス気候変動サービス」が、今年1月10日に発表した。(HPより)

4年前のIPCCによる、1.5度に達した場合の異常気象予測が、現実になっているいま、アメリカのトランプ大統領は、パリ協定から離脱し、参政党の神谷代表は、国会で「アメリカに見習え」と政府に迫った。

そんなニュースを見た後、汗だくで農作業して「熱中症警戒アラートが発令されました。外出は避けてください」との防災無線の声が聞こえると、「誰がこんな異常高温をつくったんだ」と叫びたくなる。

でも、2年続けて失敗したみそ用大豆、今年は新婦人の皆さんが草取りするからと、トウモロコシの間に種をまいた。日陰だからだろう、すこぶる調子がいい。初めての挑戦だが、みんなで収穫まで見守ろう。(農民連常任委員 齋藤敏之)

平均気温が上昇すると異常気象が増える

Table with 4 columns: Temperature Rise, 1.1 degree (Current), 1.5 degree Case, 2 degree Case. Rows include Heat waves, Extreme high temperatures, Extreme heavy rain, and Agriculture affected by drought.

(注) IPCC第1作業部会第6次評価報告書をもとに作成

異常気象が農作物に影響をもたらすなか

平均気温が上昇すると異常気象が増える

Table with 4 columns: Temperature Rise, 1.1 degree (Current), 1.5 degree Case, 2 degree Case. Rows include Heat waves, Extreme high temperatures, Extreme heavy rain, and Agriculture affected by drought.

(注) IPCC第1作業部会第6次評価報告書をもとに作成

時事・クローズアップ

参政党の独自憲法構想案で明記されなかった主な権利や自由

Table comparing Japanese Constitution articles with the proposed party constitution. Lists rights like basic human rights, freedom of religion, and property rights.

国民主権を否定、天皇主権の国家と宣言。参政党の「新日本憲法(構想案)」(以下「憲法構想案」)は、国の主人公は「国」であり、「国」とは天皇と国民(民)一体のもの、元首は天皇であるとしています。

参政党が提唱する「新日本憲法(構想案)」とは

弁護士 岸松江

参政党の「新日本憲法(構想案)」(以下「憲法構想案」)は、国の主人公は「国」であり、「国」とは天皇と国民(民)一体のもの、元首は天皇であるとしています。

大日本帝国憲法(明治憲法)が天皇の絶対的権力を認め、表現の自由や労働者、女性らの権利を保障しなかったことなどが無謀な戦争を招いた歴史に学び、戦争を一度と繰り返さないという深い反省と決意のもとに、日本国憲法は作られました。前文では平和生存権を9条で戦争をすることを、軍隊を持たないことを宣言しています。

戦前の日本は西欧諸国のアジア地域の植民地支配に対抗して、「大東亜共栄圏」を掲げてアジアの諸国を日本の植民地として武力で奪取・支配しました。朝鮮や東南アジアなどの人々に対し日本語や日本文化を強要し、徴用・徴兵を課し、女性たちを従軍慰安婦にした歴史を「人種の平等を訴えた」とねじ曲げています。このような歴史はフェイク(偽造)であり、国民主権を否定して国民の権利を奪う参政党の「憲法構想案」の根底には誤った歴史観があることがわかります。

参政党の「新日本憲法(構想案)」(以下「憲法構想案」)は、国の主人公は「国」であり、「国」とは天皇と国民(民)一体のもの、元首は天皇であるとしています。

参政党の「新日本憲法(構想案)」(以下「憲法構想案」)は、国の主人公は「国」であり、「国」とは天皇と国民(民)一体のもの、元首は天皇であるとしています。

参政党の「新日本憲法(構想案)」(以下「憲法構想案」)は、国の主人公は「国」であり、「国」とは天皇と国民(民)一体のもの、元首は天皇であるとしています。

参政党の「新日本憲法(構想案)」(以下「憲法構想案」)は、国の主人公は「国」であり、「国」とは天皇と国民(民)一体のもの、元首は天皇であるとしています。

参政党の「新日本憲法(構想案)」(以下「憲法構想案」)は、国の主人公は「国」であり、「国」とは天皇と国民(民)一体のもの、元首は天皇であるとしています。

参政党の「新日本憲法(構想案)」(以下「憲法構想案」)は、国の主人公は「国」であり、「国」とは天皇と国民(民)一体のもの、元首は天皇であるとしています。

参政党の「新日本憲法(構想案)」(以下「憲法構想案」)は、国の主人公は「国」であり、「国」とは天皇と国民(民)一体のもの、元首は天皇であるとしています。

参政党の「新日本憲法(構想案)」(以下「憲法構想案」)は、国の主人公は「国」であり、「国」とは天皇と国民(民)一体のもの、元首は天皇であるとしています。

参政党の「新日本憲法(構想案)」(以下「憲法構想案」)は、国の主人公は「国」であり、「国」とは天皇と国民(民)一体のもの、元首は天皇であるとしています。

参政党の「新日本憲法(構想案)」(以下「憲法構想案」)は、国の主人公は「国」であり、「国」とは天皇と国民(民)一体のもの、元首は天皇であるとしています。

参政党の「新日本憲法(構想案)」(以下「憲法構想案」)は、国の主人公は「国」であり、「国」とは天皇と国民(民)一体のもの、元首は天皇であるとしています。

参政党の「新日本憲法(構想案)」(以下「憲法構想案」)は、国の主人公は「国」であり、「国」とは天皇と国民(民)一体のもの、元首は天皇であるとしています。

参政党の「新日本憲法(構想案)」(以下「憲法構想案」)は、国の主人公は「国」であり、「国」とは天皇と国民(民)一体のもの、元首は天皇であるとしています。

参政党の「新日本憲法(構想案)」(以下「憲法構想案」)は、国の主人公は「国」であり、「国」とは天皇と国民(民)一体のもの、元首は天皇であるとしています。

参政党の「新日本憲法(構想案)」(以下「憲法構想案」)は、国の主人公は「国」であり、「国」とは天皇と国民(民)一体のもの、元首は天皇であるとしています。